



黒滝



沢沿いの奇木



沢沿いの風景

我が署の名所

”心ときめく感動の瞬間!!”

黒滝

東津軽郡蓬田村

東津軽郡蓬田村は、青森県の北西部に位置し、南側は青森市、北側は外ヶ浜町と接している。東側に面する陸奥湾は、おだやかで養殖業に適しておりホタテ養殖が盛んです。また、西側に面する津軽半島の脊梁をなす中山山脈には、「蓬田三山」と呼ばれる大倉岳（標高677m）・赤倉岳（標高563m）・袴腰岳（標高627m）の山々があり、ヒバやブナ林の中を抜けて進む登山道では、多彩な滝に遭遇することができます。

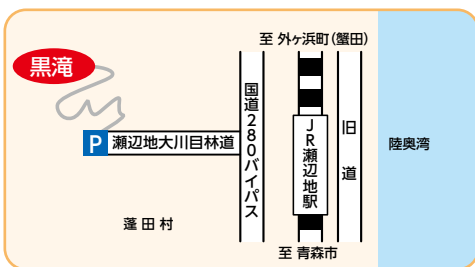
今回はその滝のひとつ「黒滝」をご紹介します。「黒滝」へは、青森市より国道280号を北上し蓬田村瀨辺地区から山手（西方）へ向かい道なりに進み瀨辺地大川目林道を通り林道終点到着、車はここまで。この先は徒歩となり、約2キロほど樹齢約170年のヒバを縫うように急峻な歩道を沢まで下り（帰りに間違わないために、この地点を覚えておく）、沢へ出たら上流を目指します。沢沿いに10分ほど進むと、滝の音が聞こえ始め、まもなく「黒滝」が見えてきます。周囲をブナ等の広葉樹に囲まれ落差約11mから流れ落ちる迫力は圧巻で、「心ときめく感動の瞬間!!」です。自然の神秘とマイナスイオンを十分堪能した後は、迂回路はないので来た道を帰ります。

また、沢沿いにはブナ等の倒木があり、それは多種多様で神秘的な異次元空間を体感できます。

「黒滝」の名前の由来は、その名の通り、滝の周りの岩石がしびきに濡れて黒く見えることから、そう呼ばれる様になったようです。

これからの季節、木々の葉が赤や黄色の染まり、紅葉の中に映える黒滝も「一見の価値あり」です。所要時間往復で約80分。

案内図



青森森林管理署

〒038-0011
青森県青森市篠田3丁目22-16
TEL 017-7781-0131
FAX 017-7766-3775

